

みずほCustomer Desk Report 2025/03/18号(As of 2025/03/17)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	148.87
TKY 9:00AM	148.58	1.0881	161.54	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	149.29	1.0930	163.04	1.2930	0.6325
SYD-NY Low	148.18	1.0868	161.54	1.2999	0.6391
NY 5:00 PM	149.20	1.0922	163.01	1.2926	0.6315
	1.2990	0.6385			
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	41,841.63	353.44	日本2年債	0.8100%	▲0.0200%
NASDAQ	17,808.66	54.57	日本10年債	1.5100%	▲0.0100%
S&P	5,675.12	36.18	米国2年債	4.0463%	0.0250%
日経平均	37,396.52	343.42	米国5年債	4.0902%	▲0.0017%
TOPIX	2,748.12	32.27	米国10年債	4.2976%	▲0.0203%
シゴ日経先物	37,800.00	335.00	独10年債	2.8020%	▲0.0710%
ロンドンFT	8,680.29	47.96	英10年債	4.6420%	▲0.0280%
DAX	23,154.57	167.75	豪10年債	4.4170%	▲0.0030%
ハンセン指数	24,145.57	185.59	USDJPY 1M Vol	10.11%	▲0.07%
上海総合	3,426.13	6.57	USDJPY 3M Vol	10.06%	0.04%
NY金	3,006.10	5.00	USDJPY 6M Vol	9.92%	▲0.09%
WTI	67.58	0.40	USDJPY 1M 25RR	▲1.34%	Yen Call Over
CRB指数	304.65	1.98	EURJPY 3M Vol	10.15%	▲0.01%
ドルインデックス	103.37	▲0.35	EURJPY 6M Vol	10.05%	▲0.11%

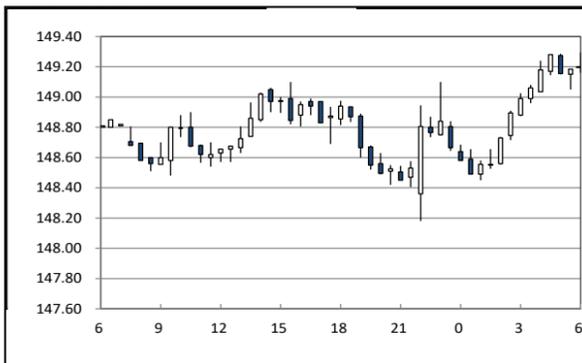
【昨日の指標等】

Date	Time	米	Event	結果	予想	
3月17日	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	3月	-20	-1.9
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	2月	0.2%	0.6%
	21:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	2月	0.3%	0.3%

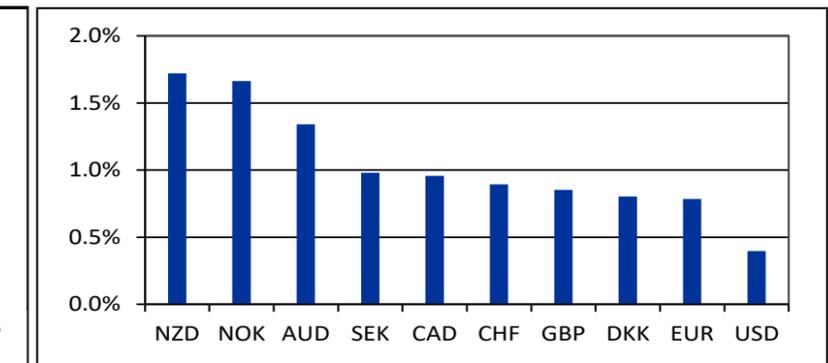
【本日の予定】

Date	Time	米	Event	予想	前回	
3月18日	19:00	独	ZEW景気期待/調査現状指数	3月	48.3/-80.5	26.0/-88.5
	19:00	欧	ZEW景気期待指数	3月	-	24.2
	21:30	米	住宅着工件数	2月	1385k	1366k
	21:30	米	住宅着工件数(前月比)	2月	1.4%	-9.8%
	21:30	米	建設許可件数・速報	2月	1453k	1473k
	21:30	米	住宅建設許可(前月比)・速報	2月	-1.4%	-0.6%
	22:15	米	鋳工業生産(前月比)	2月	0.2%	0.5%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.80-149.80	1.0880-1.0950	162.50-163.90

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は地政学リスク緩和が意識されたことや、注目されていた米2月小売売上高の結果が市場予想を下回ったこと等を材料に値幅1円程度で上下する展開。終盤にかけて米株が上昇幅を拡大する動きを背景にドル円は149円台を回復した。本日より日銀政策決定会合ならびにFOMCが開催される。これらの結果を明日に控え、本日は狭いレンジ推移を予想する。市場では日米共に政策金利据え置きが予想されているが、両トップによる会見内容には要注目。トランプ米政権の関税政策による経済への影響を確認するには時間を要することからも、植田総裁より今後の利上げを急ぐ姿勢が示されるとは考えづらい。他方、関税に伴う貿易摩擦の懸念が拭えないことから、パウエルFRB議長からも利下げを急がない姿勢が維持される可能性は相応にあるだろう。さらにドットチャートでの年内利下げ見通しが2回と明確に示された場合には、日米金利差縮小観測の後退からドル円は上昇余地も相応にあるものとみる。本日はイベント後の相場急変動に備えたリープオーダーの検討を推奨したい。

東京	東京時間のドル円は148.58レベルでオープン。堅調な日本株を横目に、仲値にかけてはドル買い優勢の展開。午後、トランプ氏がブーチン氏と18日に協議するとの報道が伝わると市場は円売りで反応し、149.10まで上昇。その後は勢い続かず、148.85レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は148.85レベルでオープンしたドル円は、米指標を控える中、米金利の低下を受け下落する展開。結局148.47レベルでNY時間へと渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された米2月小売売上高(コントロールグループ)が市場予想を上回った事を受け、発表後は149.10付近まで上昇するも、その後ヘッドラインが予想を下回った事や、先月分の結果も下方修正された事が懸念され、米金利の低下と共に148.40付近まで値を下げる。午後は米株が上昇幅を拡大する動きを背景にJPY売りの流れが強まり、149.29まで反発し、その後149.20でレベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは、米2月小売売上高の結果を受け、一時1.0888まで下落する場面もあったが、その後米経済の先行きを懸念したドル売りが支えとなり、1.0910付近まで上昇。午後ユーロ高の展開が続き、1.0930まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、1.0922レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。